

保土ヶ谷保育園

2018年度

月間指導計画 (1月)

0歳児 ひよこ組

園長印



担任印



<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天候や体調に合わせ、戸外遊びや散歩を楽しみ、外気に触れる。</li> <li>・保育者の仲だちにより、友だちとの交流を楽しむ。</li> <li>・生活リズムを整え、安心して健康に過ごす。</li> </ul>	<p>行事</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体測定</li> <li>・避難訓練</li> </ul>	<p>長時間保育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人見知りをする子どもに配慮し、側について安心して遊べるようにする。</li> </ul>	<p>家庭連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年末年始の様子を聞いたり、新年のあいさつを交わす。</li> <li>・冬にかかりやすい病気や感染症の情報を知らせ、予防や早期発見に努めてもらう。</li> </ul>	<p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長期休暇明けの登園を心配していたが、例外なく元気に登園する姿が見られた。良かったと思う。</li> <li>・戸外遊びは、気温を考えその場で中止することもあったが、思い切り体を発散できる良い場なので、これからも沢山戸外遊びを取り入れて行きたいと思う。</li> <li>・散歩は、ボールを持って出かける等工夫することも忘れず行っていきたい。</li> </ul>
<p>今月の内容(養護・教育)</p>	<p>環境構成</p>			<p>配慮事項</p>		<p>取り組みの状況と保育士の振り返り</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症に留意し、健康に過ごせるようにする。</li> <li>・見守られている安心感の中で、自分の思いを表現できるようにする。</li> <li>・歩いたり走ったり、思い切り身体を動かして遊ぶ。</li> <li>・友だちや保育者との関わりが増え、一緒に遊ぶことの楽しさを味わう。</li> <li>・保育者の読む絵本に興味を持ち、簡単な言葉を真似して話す。</li> <li>・冬の自然に触れ、感触を楽しむ。</li> <li>・スプーンですくって食べる楽しさを味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こまめに換気をし、室温・湿度に留意して快適に過ごせるようにする。</li> <li>・様々な欲求を優しく受け止め、安心して楽しく過ごせるようにする。</li> <li>・行動範囲が広がるので、危険な場所・危険物がないか点検し、安全に遊べるようにする。</li> <li>・子どもの発達や興味に合わせた玩具を用意し、意欲的に遊べる雰囲気を作る。</li> <li>・簡単な言葉や仕草のやり取りを楽しめる絵本を準備する。</li> <li>・防寒には十分留意する。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康管理を十分に行い、家庭と連絡を取り合っって体調管理に努める。</li> <li>・子どもの思いを受けとめ言葉にする等自分の思いが表現できるようにする。</li> <li>・安全な環境を整え、怪我をしないよう全体に目を配る。</li> <li>・保育者と関わりたい気持ちを大切に、楽しく遊べるようにする。</li> <li>・簡単な言葉や動作でのやり取りが楽しめるようにし、発話を促していく。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・湿度の低い日が続いた。加湿器を利用したが余り効果が期待できなかった。鼻水のでいていない日がないほど、風邪が蔓延しているので、他の方法なども考えていきたい。</li> <li>・全体的に自我が強くなってきている時期のようで、思いが伝わらず泣くなど多く見られるようになってきた。しっかり受け止めると共に、発散できる遊びを考えていきたい。</li> <li>・保護者の協力で全員が乳児食と完了食へ移行できた。スプーンの使い方、食器の持ち方など声を掛けながら、全員が乳児食へ迎えるようこれからも保護者との連絡を取り合っっていくたい。</li> </ul>	